

農業体験だより



「農体だより」通算22号をお届けします。
枚方市藤阪（香里ブロック）と高槻市郡家（茨木ブロック）で活動している農業体験の日々の様子を年2回発信しています。
季節はすっかり夏ですが、今回は22年度後半分をお届けします。
この時期のメインイベントは稲刈り。天候にも恵まれ大豊作でした。コロナの影響も弱まり、高槻では3年ぶりに収穫したお米を畑で炊いて食べることができました。藤阪はフィールドが広くコロナ下でも行っていましたが、羽釜で炊いたご飯に参加者は感激していました。寒い中での作業は厳しいですが、春からの実りをもたらす土づくりに頑張っています。



藤阪

子どもたちが
細かく切ったわらを
畑にまきます



脱穀の一部は
機械にお任せ



11月
玉ねぎ定植



10月
稲刈り・脱穀

稲刈り後の田んぼは
みんなで耕運・整地して
玉ねぎばたけに
生まれ変わります。

高槻



3年ぶりの
羽釜ご飯！



高槻



稲刈り・脱穀
は、年に一度
の大仕事。
みんな黙々と
働きます。



おいしいです

大根も
良いでき
です♪



12月
しめ縄作り



高槻



藤阪

毎年恒例しめ縄作り。各自思い思いのしめ縄を作ります。

寒い冬のお楽しみが復活した高槻。
おかゆや豚汁に
舌鼓を打ちました♪



じゃがいもの定植。
今年はたくさん
とれるといいなあ



高槻



高槻

1~3月
草引き・整地
定植など

年が明けて早速始まる玉ねぎ畑の草引き。



藤阪



きぬさや



めきゃべつ



藤阪

藤阪の子どもたちは火の番も手馴れたもの。

